

すずらん

第42号

2021.11


 西城市民病院だより

 庄原市立西城市民病院
 広島県庄原市西城町中野1339番地
 TEL:0824-82-2611(代)
 FAX:0824-82-2012
 ✉saijyou-hospital-soumu@city.shobara.lg.jp

自治体立優良病院の表彰を受けました!

この度、庄原市立西城市民病院が、全国自治体病院開設者協議会及び公益社団法人全国自治体病院協議会から『自治体立優良病院』として表彰を受けました。地域医療の確保及び向上と、健全な経営に努めたことが評価されました。

受賞を受けて、事業管理者である郷力和明病院長は、「優良病院として認めていただいたことを大変うれしく思います。今回の受賞は、地域包括医療・ケアの推進と経営努力が実を結んだものと思われま。これもひとえに地域の皆さまのあたたかいご理解とご支援のたまものと深く感謝いたします。当院では経営改革プランを掲げ、「信頼される病院づくり」を目指して、全職員一致団結して今日まで取り組んでまいりました。

今後、市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院づくりのため、前向きに取り組んでいきます。今はコロナ禍で、業務内容も複雑化してきております。当院も地域の皆さまが心地よい生活のペースを取り戻せるよう精一杯お手伝いをしたいと思ひます。」と述べました。

地域の皆さまの変わらぬサポートをお願いいたします。



郷力和明病院長(事業管理者)(左)と恵末啓介事務長

10月20日から当院でもマイナンバーカードが健康保険証として利用できます!



当院受付

10月20日からマイナンバーカードを健康保険証の代わりに使えるようになりました。当院の受付窓口でマイナンバーカードを顔認証付きカードリーダーにかざします。オンラインで患者さまの医療保険資格情報を確認します。担当職員がご案内しますので、安心してご利用ください。

利用により、①医療保険資格情報を確認できる。②同意をすれば医師や薬局に医療情報を共有できる。③転職や引っ越し後などに保険証の再発行を待たずにカードで受診できる。などのメリットがあります。なお、マイナポータルで利用申し込みをすると、自分の健診、薬、医療費の情報が確認できます。

問い合わせ先 / 西城市民病院 事務局医療総務係 TEL 0824-82-2611

基本理念 市民の皆さまが安心して暮らせ心の支えとなる病院に

～過疎地域における将来にわたって安定した医療の提供と市民の健康を守り安心して医療が受けられる体制整備に向けて～

基本方針

1. 患者さま第一の、満足いく医療を提供します。
2. 保健・医療・福祉・介護と連携し、地域で安心して暮らせるよう支援します。
3. 救急医療を充実させ、安全で質の高い医療を提供します。
4. 患者さまのプライバシーを尊重し、わけへだてのない医療を提供します。
5. 常に自己研鑽に努め、明るく働きがいのある職場環境づくりをめざします。



糖尿病を理解しよう!



シンボルマーク・ブルーサークル



ブルーライトアップでアピール!

11月14日 世界糖尿病デー

庄原市の地域医療を考える会 庄原市立西城市民病院

11月14日は「世界糖尿病デー」として世界各地でブルーライトアップのイベントが開催されています。当院では、全国糖尿病週間（令和3年11月8日（月）～11月14日（日））に合わせて、病

院国道側フェンスに横断幕を掲示しブルーライトで照らして糖尿病デーの周知に取り組みました。

また、院内フロアにおいて、外来の患者さまや健診受診者の方々に、デジタル・サイネージや展示・チラシにより、糖尿病の発症と重症化の予防を呼びかけました。

おかだ あきら

岡田 晃医師に糖尿病の合併症について聞きました!

当院の非常勤医師である広島大学病院内分泌・糖尿病内科の岡田 晃医師は、

細かい血管が障害される細小血管障害は、**神経障害・網膜症・腎症**の3つがあり、糖尿病の最も代表的な合併症であることから、**3大合併症**とも言われます。

神経障害 は最も早期に出現する合併症で、足先や足の裏のしびれ感や違和感から始まり、徐々に上方に進行します。しびれは悪化すると痛みに変わり、最終的には**足の感覚がなくなってしまう**ます。また、進行してくると**自律神経障害**も発生し、腹部症状など様々な内臓症状も出てきます。神経障害の予防として、歩行運動などで足の血流を維持することが有効です。運動療法や体力維持の面もかねて、**歩行習慣**をつければ予防につながります。



網膜症 は眼球の奥の網膜の血管が傷つき、視力低下をきたし、眼底出血や網膜剥離で最悪の場合は**失明**に至ることもあります。ある日突然失明するケースも見られ、進行具合は**眼底検査**という眼の奥を観察する検査でわかります。糖尿病と診断されたら、必ず**眼科を定期的に受診**するようにしましょう。

腎症 は最も遅く出現する合併症です。腎臓の細小血管が障害され、尿中のタンパク質が増加していき、徐々に腎臓の機能が障害され、体内の不要な物質を尿から排出することが難しくなります。悪化すると**倦怠感や呼吸困難**などの症状が出現し、最終的には**人工透析**の治療が必要となります。

いずれの合併症についても**血糖値の良好な管理**が予防に有効であることは共通です。定期的な受診で、担当医と相談し、血糖値が目標範囲の管理で推移するよう、**治療薬や生活習慣の調整**を実施していきましょう。と話されました。

インフルエンザの予防接種 土・日も実施しています!

インフルエンザの流行時期です。予防接種の予約を受け付けておりますので、ご希望の方はお早めにお申し込みください。なお、土・日曜日も接種を行っていますので、是非ともご利用ください。

今後の接種日
(土・日曜日)

11月20日(土)、11月21日(日)
12月 4日(土)、12月 5日(日)
12月18日(土)、12月19日(日)

【完全予約制】



外来看護師

なるほど 歯科豆知識

歯科からお口に関する情報をシリーズでお届けします！

中学生・高校生になると、勉強やクラブ活動などで生活面に大きな変化があります。この頃から歯磨きは自身で行い、保護者が口の中を見る機会が減ってきます。そのため、むし歯ができたり、歯肉炎が起こったりしやすくなります。

第6回

思春期(中・高校生)のポイント



●夜遅くまでの勉強で、生活が乱れやすくなる。

- ・試験勉強や自主学习で、夜食や間食が多くなり、朝は食欲がなく、朝食抜きで歯磨きをせず登校しがちです。
- ・クラブ活動などで疲れて、歯磨きせず就寝してしまうことがあります。



- ◆夕食後にしっかり歯磨きをしましょう。
- ◆夜食を摂ったら、必ずケアをして就寝しましょう。
- ◆就寝前の丁寧な歯磨きで翌朝スッキリします。
- ◆眠気防止に歯磨きは有効です。

●定期検診とクリーニングの継続を！

- ◆かかりつけ歯科で、歯並びや歯肉の状態に合った歯ブラシの選び方とブラッシング方法を指導してもらいましょう。
- ◆歯並びによっては、この時期に矯正をすすめられることがあります。

●時々大人の目で口の中のチェックを！

- ◆本人が気づかない歯や歯肉の変化が起きることがあります。時々チェックしてアドバイスしてあげましょう。

●“親知らず”(第3大臼歯)の萌出について

- ・18歳頃になると“親知らず”が少しずつ萌出してることがあります。低い位置で自身では気づかず汚れが溜まって、むし歯や歯肉炎が起きやすくなります。
- ◆定期検診の時に、年1回程度、顎全体のレントゲン撮影で“親知らず”の有無と位置などをチェックしてもらいましょう。

★当歯科では赤ちゃんから高齢者までお口に関する相談に応じていますので、お気軽にご相談ください。

問い合わせ先／西城市民病院歯科

TEL (0824) 82-2624 (直通)

花木同好会から寄付をいただきました！



西城花木同好会から8月26日、当院へ寄付をいただきました。

西城花木同好会は、長年活発に活動してこられましたが、会員の高齢化のため、解散されるそうです。これまで当院の植木の剪定などをしていただいております。深く感謝いたします。

同好会の秋津芳登会長と堤 正彦会計が来院し、秋津会長は「是非、病院で役立ててほしい」と花田総看護師長に目録を贈呈されました。花田総看護師長は、「長年、ご支援ありがとうございました。ありがたく使わせていただきます。」と受け取りました。

早速、草刈り機と外来用の車いすを購入し、有効に活用させていただきます。ご厚意に感謝いたします。

パパになりました！ 育児休業を取得しました！

当院の松室克哉准看護師が、育児休業を取得し、出産直後のママと赤ちゃんを支え、夫婦で子育てできる体制を整えています。

9月中旬、松室さんは退院時にやっと赤ちゃんに会えました。「かわいい!」、「ママと赤ちゃんを支えるぞ!」という気持ちでいっぱいになったとのこと。

名前は壱椀(いちか)ちゃん。「もみじのように愛らしく」というイメージで付けたそうです。克哉パパは、「勤務を再開しても育児に関われる生活リズムを作っていきたいです。壱椀ちゃんの直接的な育児はもちろんのこと、ママのサポートをしっかりしたいと考えています。」と力強く話しました。

職場においては、職員が育児も仕事も両立できるよう、皆でしっかりサポートし応援しています。



克哉パパと壱椀ちゃん

1階掲示板 作品紹介



1階廊下掲示板に、園児や児童、地域の方々の作品を展示しており、来院された方に楽しんで観ていただいています。ご出展いただきありがとうございます。

掲示板のご利用をお待ちしております。

● 申し込み・問い合わせ先 / 西城市民病院 事務局医療総務係
TEL 0824-82-2611



8月

西城紫水高等学校の作品展



9月

八鉾自治振興区絵手紙教室の作品



10月

西城小学校5・6年生の書写作品

展示作業は小学校の先生と
職場体験中の紫水高校の
生徒さん

シルバーリハビリ体操2級指導士 第11期養成講習会実施!

庄原市シルバーリハビリ体操2級指導士養成講習会の第11期が10月6日(水)~12月1日(水)の毎週水曜日、庄原市ふれあいセンターで行われています。講習会には当院から郷力院長や理学療法士、保健師が講義や体操指導に出向いています。コロナ禍での講習会ではありますが、感染予防を徹底し、実施しています。講習を終えた修了者は、庄原市シルバーリハビリ体操指導士会の一員として、普及活動を開始されます。これまで、135名の方が講習会を修了されています。一人でも多くの市民の皆さまにシルバーリハビリ体操を学んでいただきたいです。運動不足気味の今、是非、シルバーリハビリ体操を体験してみてください。



第11期養成講習の様子

編集後記

日頃から、西城市民病院の運営を支えていただきありがとうございます。
新型コロナウイルス「第6波」の到来は・・・? 行動制限のゆるみが・・・。12月から3回目のコロナワクチン接種が始まる予定です。予防接種を受けて、コロナから自分自身や大切な人を守りましょう。マスクや手洗い、消毒は今や常識ですよね。
寒風に身をすくめてしまいます。うつむく顔を上げれば見守ってくれる誰かに気づくかもしれません。心に光を! 当院も精一杯お手伝いをします。
次回のすずらん発行は、令和4年2月を予定しています。ご意見等、お寄せください。

【西城市民病院広報委員会】

休日・時間外を問わず、
救急については
24時間対応
しています。